

各 位



2016年5月13日

会 社 名 株 式 会 社 メ ガ チ ッ プ ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 高 田 明  
(コード番号 6875 東証第一部)

当社米国子会社役員に対するインセンティブ報酬としての  
自己株式の処分（定時株主総会付議議案）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第199条の規定に基づき、当社子会社であるSiTime Corporation（以下「SiTime社」という。）の役員に対し、リテンションを目的にインセンティブ報酬として第三者割当による自己株式の処分を行うことについて、2016年6月23日開催予定の第26期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 自己株式の処分要領

(1) 募集株式の種類及び数	普通株式 339,911株（合計）
(2) 募集株式の払込金額	1株当たり1セント
(3) 払込金額の総額	3,399ドル11セント （日本円で約37万4千円、1ドル110円で換算）
(4) 払込期日及び各払込期日における処分株式の数 ※ 払込期日はいずれも日本時間	第1回：2016年9月15日 45,380株 第2回：2016年12月15日 45,380株 第3回：2017年3月15日 45,380株 第4回：2017年6月15日 45,384株 第5回：2017年9月15日 39,588株 第6回：2017年12月15日 39,588株 第7回：2018年3月15日 39,588株 第8回：2018年6月15日 39,623株
(5) 募集又は処分方法	第三者割当による処分
(6) 自己株式の割当対象者	SiTime社の役員及び従業員 35名
(7) その他	自己株式の交付は、当該交付日において、自己株式の割当対象者となるSiTime社の役員がSiTime社に在籍していることを条件とすることを予定しております。 本自己株式の処分については、2016年6月23日開催予定の当社定時株主総会において、有利発行に係る特別決議を経ることを条件といたします。

---

## 2. 特に有利な条件をもって自己株式の処分を引き受ける者の募集を行うことを必要とする理由

当社は、2014年11月18日付にて、米国のSiTime社を当社の完全子会社といたしました。

SiTime社は米国カリフォルニア州のシリコンバレーと呼ばれる地域に所在しております。シリコンバレーにおいては、ストック・オプションを含めた多様なインセンティブ報酬が付与されることが一般化しているという状況に鑑み、当社は、SiTime社の役職員に対して、ストック・オプション類似の株式交付型のインセンティブ報酬を付与することが、SiTime社の役職員における当社グループの業績向上及び企業価値向上への貢献意欲の高揚に資するものと判断いたしました。

具体的には、SiTime社の役職員に対し、2016年9月15日から2018年6月15日までの期間において、当社が定める一定の株式数を、1株当たり1セントを対価として自己株式の処分として交付することといたします。

なお、当社の新株予約権をストック・オプションとして交付することは、米国歳入法等の関係諸法令の制約から、リテンションの目的を達成することが困難であると判断されたことから、当社としては株式交付型のインセンティブ報酬を選択しております。

## 3. 今後の見通し

今期業績に与える影響につきましては、本日公表の「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の「平成29年3月期連結業績予想」に反映しております。

以 上